



# 新刊案内



『小説おそ松さん』 都築 奈央/著 小学館 T/オソ
『夢見る横顔』 嘉成 晴香/著 PHP研究所 T/カハ
『SNSトラブル連鎖』 高橋 幹子/著 金の星社 T/タモ
『錯視の魔術』 ジャンニ A. ヴルコネ/著 教育画劇 T145/サシ
『マンガでわかる！10代に伝えたい名言集』 定政 敬子/文 大和書房 T159/サケ
『司法の現場で働きたい！』 打越 さく良/編 岩波書店 T322/シホ
『医師への道』 日本医師会 T376/イシ
『生物学の基礎はことわざにあり』 杉本 正信/著 岩波書店 T460/スマ
『これが正解！ひとり暮らしごはんスタートブック』 検見崎 聡美/著 主婦の友社 T596/ケサ
『光と闇と』 長田 真作/作 集英社 T726/ナシ
『つよく結べ、ポニーテール』 朝倉 宏景/著 講談社 TB/アヒ
『魔法科高校の劣等生』【24】 佐島 勤/著 KADOKAWA TB/サツ



ティーンズのココロ通信 山口市立中央図書館 173号

平成30年 5月 1日 発行 〒753-0075 山口市中国町7-7

TEL: 083-901-1040 FAX: 083-901-1144

Eメール: info@lib-yama.jp



新学期が始まり1か月が経ちました。新しいクラスや生活にも少しずつ慣れてきたころでしょうか。そんな今月のテーマは『学校生活』です。友達・勉強・部活などなど皆さんの身近なものから選んでみました。学校生活は永遠に続くものではありません。読書もしながら、充実した学校生活を送ってください!!!



## ●『学校の階段』

權松 高彰／著 TB／カタ

ある春、新入生の神庭幸宏は校内を走り回る「階段部」に出会い、むりやり体験入部させられる。はじめは入部を嫌がった幸宏だが、どんなに邪魔者扱いされてもひたむきに階段を走る彼らを見るうちに、ついにその背を追いかけ、階段を走り始める。

「校内を走ってはいけません」——そんなことは小学生でも知っている、それでも走らずにはいられない！あふれんばかりの情熱を胸に、青春を駆け抜ける少年少女の学園コメディ。(S. K)

## ●『きみが見つける物語 十代のための新名作 スクール編』

あさのあつこ／他 角川書店 TB913／キミ

友情って？恋って？十代にしか味わうことができない青春がたくさん詰まった一冊です。人気作家による7編が収録されています。謎解きミステリーもあれば、繊細な女の子の友情、女子高の先生が主人公の話もあり、読んでいて飽きないです。登場人物たちに愛着がわき、長編も読んでみたくくなります。あなたもお気に入りの物語を見つけてみませんか。ぜひ十代のみなさんに読んでほしいです。(S. F)

## ●『夜のピクニック』

恩田陸／著 新潮社 オリ

甲田貴子こうだたかこが通う北高校では、朝8時から翌朝8時まで歩く「歩行祭」という伝統行事がある。彼女は高校最後のこのイベントで、自分の中で「賭け」をする。それは、今まで話したことがないクラスメートの西脇融にしわきとあるに話しかけることだった。親友にも明かしていない秘密を胸に、ゴールを目指して歩き出す。

気がついたら貴子の賭けが上手くいくように応援してしまいました。自分自身の学生時代を思い出し、懐かしく感じました。学生のみなさんは、彼らに共感できる部分も多いのではないのでしょうか。一歩踏み出す勇気もらえる物語です。(S. F)

## ●『つまずきたくない人いまから挽回したい人のための』

高校の勉強のトリセツ』

船登 惟希／著 山下 佳祐／著 T375／フヨ

勉強できるようになるには、成績の伸びを実感するしかない。(本文より) そろそろ新しい学校やクラスに慣れてきた時期、いきなりテストが難しくなったように感じていませんか？特に悪い点を取ってしまうと余計に勉強したくなくなるもの。そんな悪循環にはまってしまったという高校生にオススメ！やる気の出し方から、大学受験への計画立案・各教科の学び方まで、漫画をまじえてわかりやすく解説してくれます。(S. K)

## ●『なりたて中学生』

ひこ 田中／著 講談社 T／ヒコ

引っ越しをしたため、小学校時代の友達とも離れ、友達のいない隣の中学校に入学することになった主人公の成田鉄男の中学校入学後一週間の物語。小学生から中学生になることへの不安、友達がいない中で学校生活を送らなければならない不安など、鉄男の不安が伝わってきます。

中学生になる男の子の心情が細かく表され、関西弁でテンポよく進む物語に引き込まれます。シリーズ三部作で、読み始めると続きが読みたくなる作品です。(W. U)

## ●『吹部ノート 全日本吹奏楽コンクールへと綴られた想い』

猫山 智春／著 エール出版 T375／ネト

新学期が始まり、一か月が経ちました。部活動は新しい一年生のメンバーも加わり、新体制でスタートしたころでしょうか。今回紹介するのは「吹奏楽部」です。年に一度開催される全日本吹奏楽コンクールに出場するため、部員たちは日々練習に励みます。吹部ノートと呼ばれるそのノートには日々の反省や目標、楽譜や寄せ書き、ミーティングの内容など、演奏を高めようとする彼らの熱い想いが！！吹奏楽部だけでなく、全ての部活生に送りたい一冊です。(W. U)